

日本労働衛生工学会ニュース

JOHA News Vol.15 No.2, 2015 (通巻 No.23)

第55回 日本労働衛生工学会（平成27年10月21日～23日）報告

平成27年10月21日～23日まで北海道函館市の函館国際ホテル会議室において、第55回日本労働衛生工学会（池田和博実行委員長）・第36回日本作業環境測定協会発表会（奥山祐治実行委員長）が開催されました。津軽海峡に面し、停泊している摩周丸にほど近いホテルは、ハロウィーンの飾り付けが可愛らしく施されていました。三日間に渡り、58件の一般口演、基礎講座、両学会共同シンポジウム、現場報告、そして15件のメーカープレゼンテーションが行われました。

工学会の様子を紹介いたします。

労働衛生工学会 特別講演

10月21日には、「テトラクロロエチレンを使用するドライクリーニングの環境管理状況」について、全国ドライクリーニング生活衛生同業組合連合会の小野雅啓氏より講演があった。ドライクリーニング業界の現状や使用溶剤、ドライクリーニング装置の構造について説明があった。テトラクロロエチレンの管理濃度改正（50→25ppm）が検討されているため、全国のクリーニング工場内のテトラクロロエチレンについて作業環境測定を行った結果が紹介された。管理濃度が低くなると第2、第3管理区分になる事業場が大幅に増加すると予想されるが、適切なメンテナンスによる対応可能性が言及された。



総会

10月22日の12時15分より労働衛生工学会総会が開催された。出席者と委任状で定足数を満たすことを確認後、議事次第に沿って総会が進み、決算及び予算について了承された。尚、今年度より会計年度が10月1日スタートに変更となって次期事業年度が1.5年間となるため、予算措置等に若干の変更がなされることが了承された。

また、次回の工学会・測定協会研究発表会を、平成28年11月16～18日に、下関市において開催することが了承された。



総会の様子

日本労働衛生工学会・作業環境測定協会研究発表会 共同シンポジウム

10月22日の午後は、「化学物質のリスクアセスメントの義務化に向けて」と題した共同シンポジウムが行われた。厚生労働省化学物質対策課の濱本和孝氏から行政施策の内容と行政のサポートについて；一般社団法人日本化学工業協会環境安全部の山口広美氏からは日化協が提供しているリスクアセスメントツールや様々な情報サイトについて；一般財団法人京都工場保健会の長澤康浩氏からは、リスクアセスメントに関する現場での考え方について；東京工業大学の橋本晴男氏からは、個人ばく露測定も考慮に入れたリスクアセスメントを行う方法について講演があった。司会を中央労働災害防止協会の山田憲一氏と株式会社富士清空工業所の奥田篤史氏が務めた。

化学物質の物性や性質をよく知らなければリスクアセスメントはできないこと、実施担当者には経験が必要であること等について多方面からの解説と、今後解決すべき課題が提起された。質疑では、SDSの情報のうち有害性に関する表記の国際的整合性に関する質問や、SDSの実際に使用する際の難しさについて、また、リスクアセスメントに関しては教育の重要性、ばく露測定の重要性、今後の測定士の活動のあり方などについて意見があった。



シンポジストの先生方

交流集会

10月22日の17時より学会場と同じ函館国際ホテルの宴会場において交流集会が行われ、多数の会員の交歓の場となった。来年、下関市で行われる予定の次回の労働衛生工学会の実行委員長である産業医科大学の保利 一氏より抱負が語られた。



交流集会の様子

基礎講座

23日午前中の基礎講座では、I 「化学物質の個人ばく露測定ガイドラインについて」(東京工業大学 橋本晴男氏)と、II 「SDS 対象物の有害性及び危険性の見方」(中災防 荒木明宏氏)の2件の講演があった。

Iは産業衛生学会の「個人ばく露測定ガイドライン」に基づいた個人ばく露測定を活用したリスクアセ

メントの進め方についての講演であった。II では、膨大な情報量の SDS について、化学物質については危険性と有害性の両方に注意する必要があること、ラベルの見方について丁寧な説明があった。



橋本先生



荒木先生

講演内容は抄録集に詳しく掲載されております。工学会事務局にて残部を販売しておりますので、ご興味がおありの方は工学会事務局までお問い合わせ下さい。また、次年度の学会誌「労働衛生工学」にも発表内容がまとめられます。

日本労働衛生工学会ニュース JOHA News Vol.15, No.2 (通巻23号) 2016年2月18日

発行：日本労働衛生工学会 The Japan Occupational Hygiene Association (JOHA)

編集責任者：小野真理子 労働安全衛生総合研究所

事務所：〒130-0026 東京都墨田区両国 4-38-3 第8高島ビル 3F

株式会社アイデック内

TEL: 070-3101-6017

E_mail: postinfo@joha-org.jp